

# まんさく

第289号

発行  
特別養護老人ホーム光寿苑  
まんさく編集委員会  
和賀郡西和賀町湯本30-76-1  
TEL 0197-84-2526  
koujhu@fancy.ocn.ne.jp  
題字 元理事長 太田 祖 電



## 4年ぶりの錦秋湖マラソン応援 [令和5年5月28日]

恒例の大応援には程遠かったですが、それでもランナーへの応援熱は届けられましたよね!?

### 289号もくじ

#### ☆2～3頁★

- \* 生活課目標
- \* 介護「湯の町地区」目標

#### ☆6頁★

- \* ひなたぼっこ紹介
- \* 運営推進会議録

#### ☆8頁★

- \* 「光寿苑の日々」(4コマ漫画)

#### ☆4頁★

- \* 「共生の場」へようこそ♪
- \* 想…災害を捉える(前編)

#### ☆7頁★

- \* 光寿苑のかお(入居者紹介)
- \* 光寿苑のかお(新職員紹介)

#### ☆5頁★

- \* 寄附・寄贈・訪問等紹介
- \* 想…災害を捉える(後編)

- \* 「おわりに」

# 相手を活かし、自分を活かす意識で出発します♪

【生活】「①生活・ケアマネ部門」 ☆細川るみ子☆

法人キーワード		令和4年度共通のキーワードは『続・知る』	
テーマ		『知る』を深めて、つながりを回復する。	
令和4年度下半期のイメージ	理想像	目標 ①	目標 ②
		介護技術の向上と教育の体制づくり	ウィズコロナ時代のつながりの回復
	具体的な取組み (いつ、何を、どのように)	①科学的介護『LIFE』の導入により、お年寄りの状態やケアの評価を実施(モニタリング時) ②評価に基づき、『(新規)介護技術向上委員会』に働きかけ、その方に最適なケアを検討できる流れを作っていく。 ③必要に応じ、介護技術向上のための教育の機会を提供。 ④これらを並行し、願いや想いに焦点を当てた「個別ケア」を実践するために、誕生日やその方を知る日を設け、ケアを創造する。	①ご家族への近況報告や意向確認の機会の増加(3ヶ月のモニタリング時等) ②お年寄りのご家族双方にとっての最適な面会方法の模索 ③ドライブ外出等、地域とのつながりの機会の回復



法人キーワード		令和5年度共通のキーワードは『活かす』	
テーマ		生活を回復する。	
令和5年度上半期のイメージ	理想像 上半期	目標 ①	目標 ②
		★生活歴の情報を実際のケアに繋げる。 ★コロナクラスターの経験を活かした対応ができる。	★生活課職員・組織が、円滑に運営されるように橋渡し役になる。
	具体的な取組み (いつ、何を、どのように)	①感染対策を取りながら、お年寄りのゆかりの場所や友人に会いに行けるようにしていく。 ②ご家族が居室や苑内に入られた際、生活を感じられるようにしていく。 ⇒感染対策をとった中で、居室での面会ができる。 ③お年寄りの機能低下防止や、離床をして交流の機会が増えるようにはたらきかける。	①新人職員育成のためのフォローアップ ②各部署の職員に積極的に話を聴いていく。

# 令和5年度の法人キーワードは『活かす』です！

【生活】「④介護部門…湯の町地区」 ☆高橋 舞☆

法人キーワード		令和4年度共通のキーワードは『続・知る』	
令和4年度下半期のイメージ	テーマ	お年寄りをよく知ろう	
	理想像	目標 ①	目標 ②
		1人ひとりの「気持ち」を知ろう	介護の基本をもう一度知ろう
具体的な取り組み <small>(いつ、何を、どのように)</small>	①1人ひとりのその日の表情や状態を知り、また、以前の状態をケース記録等でも確認していく。 ②お年寄りの「その人らしさ」を知り、ご本人ができる事を行えるようにしていく。	①移動・移乗時のやり方をしっかり行う。 1) 個々に合った介助方法 2) 食事の際のポジショニングを再度共有していく。 3) 体位変換時の方法も共有していく。	



法人キーワード		令和5年度共通のキーワードは『活かす』	
令和5年度上半期のイメージ	テーマ	"知り、得たものを"活かす"	
	理想像	目標 ①	目標 ②
		★お年寄りの残存機能を活かしたケア	★介護技術を学び、活かし、安全なケアを。
具体的な取り組み <small>(いつ、何を、どのように)</small>	①移乗・移動・食事等の介助の際、お年寄り一人一人の動きに合わせたケアをユニットで共有 ②ご家族との連絡を密に行い、知り得た情報を活かし、お年寄りが安心できる生活の場を創る。	①介助に不安を感じた際は、ユニットで相談・共有していく。 ②ユニットで解決が難しい場合は、介護技術向上委員会に相談・助言を求める。	

# 『共生の場』へようこそ♪

## 【光寿苑の新しいお仲間をご紹介します】



高橋ミネさん

★西和賀町

★明るく、お話し好きで、お子様想いのお母様です♪



高橋ツナさん

★西和賀町

★穏やかで、おどける所もチャーミングなお母様です♪

3.11東日本大震災から12年が過ぎ、改めて当時を振り返りながら、北上市で水道工事業をされている八重樫敏氏に筆をとって頂きます。今回は2ページに渡り、全文をご紹介しますいと存じます。ぜひ、ご一読下さい。

### 『災害を捉える②』

2011年3月11日14時46分、とある事務所の2階で作業中だった私は、遠くから今まで聞いたことが無いほどの大きさが迫る地鳴りを聞きました。同時に事務所内に響き渡る緊急地震速報のブザーの嵐。何か経験したことのない感じがして、咄嗟に近くの書類棚を押さえました。(同じ空間に居た教人も同じように書類棚を押さえました。) すぐにとんでもない大きな揺れが続いて、一度収まるかに見せてまた揺れが大きくなるという感じで、随分と長く揺れが続いた記憶があります。結果的に書類棚が倒れることは防げましたか、中の書類は見事に床に飛び出し、窓はなぜか外に吹っ飛び、その場でお互いの無事を確認した後、急いで自分の会社兼自宅に戻りました。

ちようど午前で学校が終わり帰宅していた子どもたちを、事務員さんたちが保護してくれていて、会社の前には避難していたところに到着。事務所も自宅も歩くスペースが無いぐらいがチャグチャグに散らかっていました。事務所は事務員さんにお任

せし、自宅はとりあえず放っておいて子どもたちを実家の父に頼み、社員で手分けしてお得意様の所の見回りにあたってもらい、自分は水道組合に出向いて市水道部と今後の対応の協議に入りました。

市内全域が停電中でした。水道組合事務所が発電機を接続して、最低限の電気機器を復活させて情報収集にあたりとテレビからとんでもない映像が飛び込んできます。目の当りにした皆さんであれば記憶にあると思います。あの巨大津波が沿岸各地を飲み込んでいく映像です。組合事務所が静まり返ります。か、すぐに組合員によるパトロールの情報を受けつけ、市水道部と情報共有し、まずは震災当日のオペレーションを組みます。当日の修繕は無しで、停電によって断水するであろう地区の給水所の開設と、水道水の輸送がメインだったと記憶しています。水道部は水道部で水を絶対止められない施設(病院など)特に県立中部病院へ水道水の輸送任務があり、地区給水所は我々が担当した記憶

# 職員募集

- ① 管理栄養士
- ② 調理師
- ③ 看護師
- ④ 介護士
- ⑤ 事務員
- ⑥ 生活相談員
- ⑦ 介護支援専門員



【多職種お待ちしております♪】

# 光寿会へのご支援おかげさまでした

## 面会 [5月1日～31日]

【看取り期対象】  
⇒ 延べ5名 (対象入居者2名)

【対面面会】  
⇒ 延べ82名 (対象入居者32名)

## 寄附

★ 匿名希望様 [西和賀町]

## 寄贈

★ 五十嵐 一雄 様 [湯之沢]

★ 西和賀町商工会女性部 様

☆ 高橋 ちづ子 様 [下前]

☆ 三上 正 様 [滝沢市]

☆ 石川 顕 様 [盛岡市]

★=光寿苑、☆=ひなたぼっこ

# 想

## 災害を捉える ～岩手から発信します～

### 『震災の記憶②』 八重樫 敏 氏



夜、停電で灯り一つ無い道を自宅に進みながら、すぐに来るであろう翌日以降の業務の困難さを予想しつつも、実はもう一つ気がかりなことがありました。それは、燃料の確保についてでした。

ある程度のところでその日の業務を閉じて、解散することにした。どう考えてもその災害復旧対応が長丁場になることが予想され、であればなおさら体力勝負になるため、我々も倒れるわけにはいかない。ちゃんと体を休ませる必要があるとの判断でした。

です。皆、自分の会社や自宅がどうなっているかも後回しにして、それぞれの会社や組合での任務に夜遅くまで何も言わずにあたったのは、たぶんテレビで見ってしまったあの光景が目に焼きついてしまったからなのではないだろうか。そう思わずにはいられません。まだまだ余震が続く中でも、それくらい静かに淡々と業務をこなしていたわけでした。

八重樫 敏 氏  
株式会社ヤエガシ代表取締役社長  
昭和21年7月に陶器店として商いをスタート。そのおよそ6年後昭和27年4月に今の業種である水周りの工事関連としての浴槽造りであるタイル工事をスタートし、今年70年目を迎える老舗の代表。志しを語る。  
『変わらない大切なもののために変わる勇気と行動力を持つ』  
【ホームページより抜粋】

すでに震災当日からスタンドには列ができており、東北自動車道も止まっている。沿岸のコンビニナートも被災したとのこと。しかも、被災地は岩手だけじゃない。この状況で、燃料を念が必要な物資がすぐに入ってくるのだろうか。  
：そう考えるととても不安になり、なかなか寝つけないまま朝を迎えることになりました。  
迎えた朝は朝日かとてもキレイで、我々人間の困難など、まるで関係無いようにさんさんと輝いて見えたのが印象的でした。



今月の登録者の方々  
13 名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」  
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

### コロナ禍から少しずつ活動再開♪「ひなたぼっこの日常」



左&中：お茶会「日帰りバス旅行（秋田方面）」

右：5月誕生会乾杯中♪

### 第1回『運営推進会議』（5月18日）

避難救助できる事もあり得ると思えます。

事等であれば、消防隊より速く  
がいち早く救助に当たれる。火  
事により、駆けつけた地域の方  
事により、駆けつけた地域の方  
利用者がいると情報を発信する  
宿直の方がどの部屋に足の悪い  
援・支援に入る。例えば、管理  
練でも、地域の方が駆けつけ応  
な事であると思えます。防災訓  
ので、宜しくお願い致します。

【委】地域への参画はすごく大事  
【委】上野々地区協議会から昨年  
度、協賛会員としての加入のジ  
案内をひなたぼっこさんに致し  
ましたところ、早速加入頂きま  
した。大変ありがとうございます  
す。今後、地域行事等のご案内  
もして参りますので、湖畔の宿  
の入居者皆さんにも参加頂けれ  
ばありがたいなと考えています  
【委】

【外】外部委員10名、職員6名出席  
【職】令和5年度最初の会議とな  
ります。民生児童委員枠が2名  
変わりましたし、役場担当課も  
交代され、新めまして外部委員  
11名の皆様と共に2年間お願い  
して参ります。

【職】次回、料金表を提示しますね。

【委】サービス利用の種類の違いに  
よって利用料も違ってきますね。  
【職】

【職】ひなたぼっこは月包単  
位です。比較しますと利用料は高  
くなります。その分、極端に言え  
ば月々料金で毎日利用可能であ  
たり、ご自宅に訪問して暮らしを  
サポートする事ができます。また、  
緊急的に必要であればそのまま泊ま  
りサービスも受けられるメリット  
があります。

【職】コロナ禍の対応の変化も考慮  
しながらですが、地域との繋がり  
を検討していきたいと思えます。  
【委】利用料についてですが、例え  
ば要介護の方が利用された場合、  
月々だけの費用が掛かるもので  
しょうか？ひなたぼっこの場合、  
利用回数ではなく月単位と言われ  
ています。プラス食費が掛かる  
かと思えます。月の半分の15日利  
用した場合、社協のデイサービス  
と比較してどうなるでしょうか。  
【委】デイサービスの場合、介護度  
の方で1日1,200円ぐらいに  
プラス食費となりますので、月15  
日ですと20,000円強程です。

# 光寿苑のかお

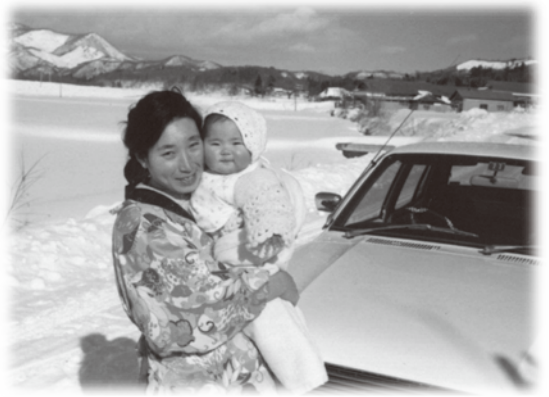
## 【入居者紹介】



### 吉田ヤエさん

【大西和賀町のいやさしきお母様です♡いつも感謝です♡】

若い頃から農業やって暮らして、結婚してからは酪農を始めて、朝早くから夜遅くまで仕事して大変だった。子どもたちにはやりたい事させらよて良かった。とニコヤカに話すヤエさん。手を動かす事が好きで、昔は家の衣類や布団をよく直して使っていたそうで、今でもご自分の衣類を裁縫される等しています。とても親切で周りを気にかけて下さる優しさは、今も昔も変わらなないと感じます。いつまでも変わらず居て下さい。



1970年代、30代の頃のヤエさんです。白銀の中、とても笑顔まぶしいお母様!

担当 高橋龍正、刈田典子

## 【新人職員紹介】

今春より仲間入りしてくれました高橋辰光さんにインタビューしました(^\_^)



### 高橋辰光さん

ゆったり穏やかな空気感でお年寄りたちのめんこい♪

安全地帯等の親世代の曲が好きです。映画は最新のマワイルド、スピード観ました。家族愛もあり最高でした。

- Q この仕事をしようと思っただけですか？
- A 小さい頃から近所のおいさんおばあさんによく声掛けてもらったり、よくしてもらってたので、何か恩返ししたいと考え、何たら介護の世界があった。という感じでした。
- Q 仕事の中で楽しみの？
- A お年寄りとお話するのかが一番楽しいです。自分の知らない昔の事など教えてくれて新しい発見があるのがおもしろいです。
- Q プロバイダーでは？
- A あてのないドライブに出掛けたり、夜、海に車走らせたりします。料理作りも好きで、中華料理にハマっています。
- Q 今、目標はある？
- A 咳痰吸引の研修を受けたいです(介護福祉士は所持)。また、報告書を書くのが苦手なので頑張ってる取り組みたいです。あと車が欲しいので、お金貯めています。
- Q 音楽や映画の観賞は？
- A グローブヤレバツカ、



# 289号 光寿会の日々

いつも自力歩行の100才ばっちゃん。本日は受診に向かうため車いすに乗っていた。



両足を乗せるフットレストの箇所から足を降ろしているのが見えたので……

〇〇さん、足を上げてもらっていいですか。



軽々と足を上げた100才ばっちゃん。解釈のズレ



アハハッ、失礼しました。足を乗せる所に両足乗せてもらっていいですか。



私の日常語は、ばっちゃんの日常語でした。(反省)

## イラスト：1000

こちらのばっちゃん、100才超えながらもまだまだ元気と耳も聞こえるし、受け応えもはっきりされている。この場面でも、「足を上げて……」と言われた通り素直に対応して下さっているのである。……一方、私自身の立場でしか言葉を伝えていない心づかい、事実が頭から……

# だれも代わることができない。

## 《大無量寿経》

### 第88回 丸田善明

#### 自然法爾 (じねんほうに)

5月25日の夕刻、長野県で起こった殺人事件。犯人は市議会議長の父と母、伯母と同居する37歳の青年。夫人を殺して自宅に閉じこもった。悲惨というほか言葉がでない。

「事件」の渦中に置かれた両親の行動が、週刊誌などで報道されている。

最愛の息子が、取り返しのつかない事を出かした。これまで積み上げてきた社会での人間関係が崩壊していくという「極限状態」に置かれた親の心境を思い知る術はない。犯行に走った青年は、明々白々の中、刑法で断罪されるが、親を殺す、法律はないのだ。

人は「愛憎」逆巻く世間の中に、

独り生れ、そして独り死んでいく。

この「いのち」、代わりを求めても、

それは叶わぬ願いだ。

青年はこれまで、両親の愛を全身に受けて生きてきたようだ。親としたら、代われるものなら……と思っっている事だろう。しかし、「誰も代わること」ができないというこの真実を前にして、**鎮**くほか方途はないのだ。

私は、青年の悲痛を思いながら、人として生まれた事の重さに戸惑っている。

### おわりに

先日のある年忌法要での事。法要後の御斎の席で隣りの方から……

「俺、今日教珠忘れてしまった。途中思い出したけどバ入乗って……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

必御斎||仏事の食事